

○水産学部に入るためには

>>> P02-03

○水産学部・水産科学院の
入学から卒業までの流れ

>>> P04-05

○海洋生物科学科

>>> P06-07

CONTENTS

○現地で学べ
施設紹介

>>> P14-15

○特色ある教育・研究

>>> P16-17

○キャンパスライフ

>>> P18-19

海をまるごといただきます

海の不思議を科学する それが北大水産学部のアクアグルメ

aQua

SCHOOL OF
FISHERIES SCIENCES
HOKKAIDO UNIVERSITY

水産学部長よりご挨拶

人と海を繋ぐサイエンス「水産科学」
～きっと君たちの「好き」が見つかります

○海洋資源科学科

>>> P08-09

○増殖生命科学科

>>> P10-11

○資源機能化学科

>>> P12-13

○国際交流
○留学情報

>>> P20-21

○主な進路と就職先
○卒業生の声

>>> P22-23

○海をまるごとごちそうさま
○キャンパスマップ

>>> P24-25



この学部案内を手にとってくれた皆さんの中には、「海が好き」「海に関わることを学びたい」と思っている人もいれば、まだ自分の興味や将来について迷っている人もいるかもしれません。水産学部は、そんな皆さん一人ひとりの「好き」や「これから見つけたい」という気持ちを大切にできる場所です。

水産学というと、魚や貝、海藻の研究や、漁業・養殖の技術を思い浮かべるかもしれません。もちろんそれらも大切な分野ですが、水産学の世界はそれだけではありません。海の環境の変化を調べたり、それが生き物や資源にどのような影響を与えるのかを考えたり、さらには流通や経済といった人の暮らしとのつながりまで、幅広く学ぶことができます。

最近では、海の生物が持つ成分を医薬や食品に活かす研究や、データやITを使って水産業をより良くしていく取り組み、海の環境を守り再生する研究など、新しい分野も広がっています。さまざまな学問がつながることで、「海と人の未来」を考える力が育まれていきます。

水産学部での学びは、単に知識を身につけるだけではありません。実習やフィールドでの体験を通して、自分の目で見て、考え、行動する力を身につけていきます。その中で、きっと皆さん自身の「これがやりたい」というテーマが見つかるはずです。

函館の豊かな海に囲まれた環境で、新しい一歩を踏み出してみませんか。皆さんとこの場所で出会えることを、心から楽しみにしています。

水産学部長 藤森 康澄